

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

令和5年7月28日

(宛先)  
滋賀県知事

提出者  
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)  
滋賀県大津市京町四丁目1番1号  
氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)  
滋賀県知事 三日月 大造

滋賀県CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項→第25条第4項  
第27条第1項→第27条第2項において準用する同条例  
第26条第1項  
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、  
[事業者行動計画を策定(変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	滋賀県知事 三日月 大造
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	滋賀県大津市京町四丁目1番1号

1 事業者の概要

事業所の名称	滋賀県 湖南中部浄化センター								
事業所の所在地	滋賀県草津市矢橋町字帰帆2108番地								
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	3	6	3	1	※ 産業分類・細分類名称を記載			
事業の概要	下水処理								
従業員の数	141	人	操業時間	24	時間/日				
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者								
	<input checked="" type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者								
	<input type="checkbox"/> 任意提出事業者								
主要な設備	ボイラ		台	熱源設備	2	台	照明設備	5000	台
	コンプレッサ	46	台	空気調和設備	42	台	その他	モーター730台 非常用発電装置 2台	

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	平成30	年度	報告対象年度	令和4	年度
	終了年度	令和4	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

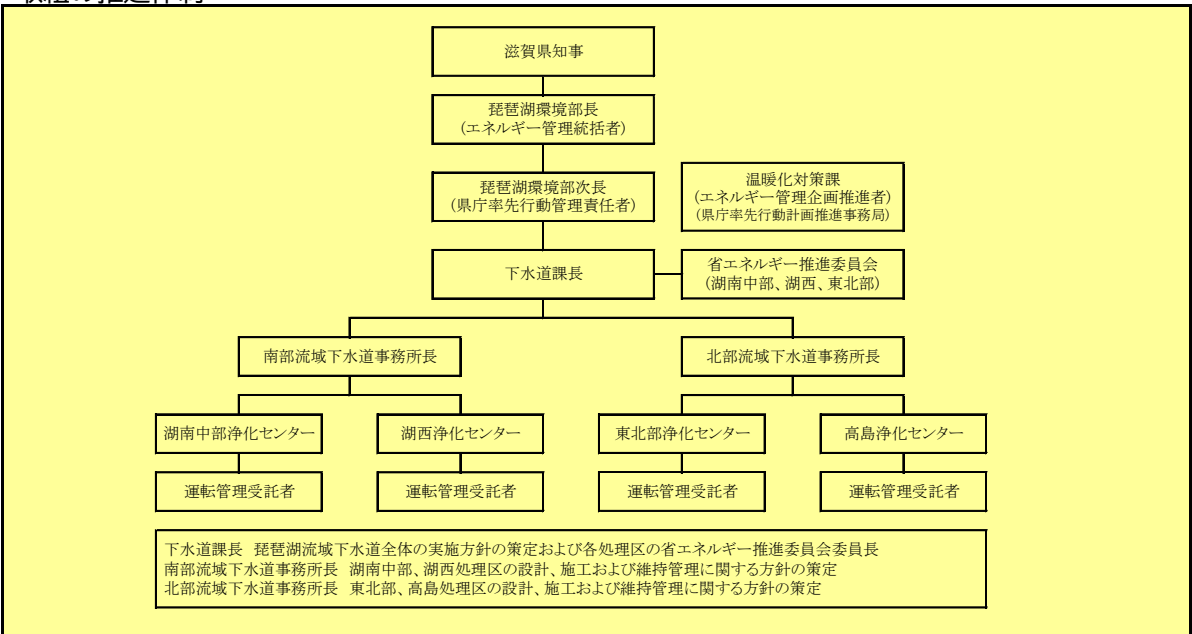
1 CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

琵琶湖流域下水道は、県民の快適な生活を支え、琵琶湖の水質保全に貢献すること等を目指して事業を行っていますが、下水処理には大きなエネルギーを要するため、県下の公共施設の中ではエネルギー消費量や温室効果ガス排出量が特に大きいという実態があります。このため、各施設の設計、施工、維持管理の各段階において、環境への配慮に努めることを基本とした取り組みを行います。

具体的には、各浄化センターを拠点として、以下のとおり低炭素社会の構築に寄与していきます。

1. 環境負荷を最小限にする仕組みを作り、環境の保全と汚染の防止に取り組みます。
  - ①施設の設計にあたっては、温室効果ガス排出量を削減できるシステムの構築に努めます。
  - ②施設の施工および維持管理において、省エネルギー・省資源に取り組みます。
  - ③下水処理に伴い発生する汚泥をはじめとする廃棄物の削減と再資源化に取り組みます。
  - ④グリーン購入を積極的に推進します。
  - ⑤下水道施設の見学案内など環境学習活動の機会提供に取り組みます。
2. 下水道事業全般における環境保全活動を定期的に見直し、継続的な改善に取り組みます。
3. 環境保全に関連する法規制を遵守します。
4. この方針を具現化し維持するとともに、関係する下水道職員全員に周知徹底します。
5. この方針を広く公開し、適切な情報提供に努めます。

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組

湖南中部浄化センターにおいては、平成11年に省エネ法によるエネルギー管理指定工場に指定されて以降、計画的に省エネルギー設備の導入や運転方法の見直し等により、省エネルギーに積極的に取り組んでいる。

- 設備面での取組
  - ・ ポンプ、ブロワへのインバータ回転数制御の採用
  - ・ 生物反応槽攪拌機への槽外型定動力攪拌機の採用
  - ・ 下水熱ヒートポンプシステムの導入
  - ・ 太陽光発電システムの導入
  - ・ 高効率脱水機の採用
  - ・ 高効率2段焼却炉の採用
- 運用面での取組
  - ・ 水処理設備の一部間欠運転
  - ・ 外灯の消灯ならびに間引点灯
  - ・ 空調機、換気ファンの一部停止
  - ・ 焼却溶融炉の脱水汚泥投入量最適化による補助燃料(都市ガス、灯油)の削減
  - ・ 溶融炉の休止
  - ・ 焼却炉補機設備(コンベヤ等)の間欠運転

## (第2面)

## 4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	生物反応槽攪拌機の更新時における槽外型低動力攪拌機の採用	2018～2022年度	更新工事実施中
2	設備導入	インバータ回転数制御方式採用によるポンプの運転効率化	2018～2022年度	更新工事実施中
3	設備導入	照明器具のLED化	2018～2022年度	更新工事実施済
4	運用改善	屋外照明の一部消灯や換気ファンの一部停止などこれまでの取組を継続	2018～2022年度	実施済
5				

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	N <sub>2</sub> O	汚泥焼却炉における適度な温度管理を徹底し、排出抑制に努める。	2018～2022年度	日常運転において実施済
2				
3				

## (3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
<p>・ 放流量当りの温室効果ガス排出量(原単位)を年平均1%以上低減させる。</p>	<p>放流量の減、設備の老朽化に伴う都市ガス使用量が増加したため、令和4年度における放流量あたりの温室効果ガス排出量は、前年度(令和3年度)比で2.9%増加した。</p> <p>・ 本計画期間(平成30～令和4年度)中、平成30～令和4年度の実績は、その前年度(平成29年度)と比較して、年平均0.1%の減少にとどまり、目標に届かなかった。 (電気事業者の排出係数および地球温暖化係数は平成29年度の数値に入れ替えて比較)</p>

## (4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		(H30)年度	(R1)年度	(R2)年度	(R3)年度	(R4)年度	
原油換算エネルギー使用量	kL	14,187	14,044	14,099	14,261	14,626	14,580
温室効果ガス総排出量	t-CO <sub>2</sub>	47,980	44,074	40,377	39,336	41,906	38,578
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	28,660	24,862	20,898	20,467	22,195	19,148
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
CH <sub>4</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
N <sub>2</sub> O	t-CO <sub>2</sub>	19,320	19,212	19,479	18,869	19,711	19,430
HFCs	t-CO <sub>2</sub>						
PFCs	t-CO <sub>2</sub>						
SF <sub>6</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
NF <sub>3</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
エネルギー等原単位の推移							

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ( )	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
		( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度
再エネ電気設備での発電量	kWh					
上記のうち自家消費量	kWh					

7 その他のCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに資する取組

## (1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO <sub>2</sub>						
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 【調整後排出係数】	t-CO <sub>2</sub>						
【調整後排出係数】	kg- CO <sub>2</sub> /kWh						
特記事項							

## (2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度
グリーン証書の購 入	t-CO <sub>2</sub>						
クレジットの購入	t-CO <sub>2</sub>						
特記事項							

## (3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1				
2				
3				

## (4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

	項目	単位	計画開始年度 前年度の 保有台数	実績報告				
				( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度
	保有車輛の数	台						
	上記のうち 次世代自動車の数	台						
特記事項								

(5) その他のCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	グリーン購入	滋賀県庁におけるグリーン購入基本方針に基づき、必要 数量を計画的に調達するとともにグリーン購入を実施す る。	2018~2022年度	実施済
2	その他	浄化センター見学者に対し、下水道の正しい使用法や 節水について啓発を行う。	2018~2022年度	実施済
3				
4				
5				